

山梨県峡東地域における保全計画に基づく活動状況等の評価
(令和5年度第5回世界農業遺産等専門家会議)

1 評価

貴地域では、地域の農業遺産の保全活動が概ね適切に行われていることが確認できたため、今後も引き続き活動を維持されたい。

2 専門家会議による助言事項

更なる保全・活用に向け、以下の助言事項を参考として今後の保全活動に取り組むことが望ましい。

- (1) 農業者の高齢化に伴い、農家戸数や栽培面積が減少している一方、ブランド化、高付加価値化の取組により生産額が増加している点は、地域の努力が認められた結果である。引き続き、高付加価値型の農業の振興と農業遺産システムの保全について、草生栽培による生物多様性への貢献やバイオ炭の施用による温室効果ガス削減効果等を製品の価値としてPRする等の手法を通じて、相互にメリットが生まれる形で取組を推進していただきたい。
- (2) 地域内外に向けた、世界農業遺産のブランドを活用した認知度向上及び理解醸成の取組を期待する。とりわけ、地域住民全体に農業遺産の価値が浸透することが農業者のやる気にもつながるため、市民（特に子ども）向けに体験や交流も含めた郷土学習等の教育活動を展開することが望ましい。
- (3) 技術継承のためのマイスター制度や、農産物のブランド化、高付加価値化、ツーリズム等の取組を体系化し、相乗効果を高めていくことが望ましい。

(以上)